第２回　飛島村総合計画審議会　議事録

開 催 日	令和８年９月１７日（木）		
開催場所	飛島村役場２階　第３会議室		
開　　会	午後１時３０分		
閉　　会	午後２時５分		
委 員 数	２２名		
出席委員	１９名		
出 席 者	副 会 長	佐野　徹	（副村長）
	委　　員	加藤　重和	（農業委員会　会長）
	委　　員	奥田　誠	（商工会　会長）
	委　　員	伊藤　正樹	（商工会　青年部　部長）
	委　　員	伊藤　冨久美	（商工会　女性部　部長）
	委　　員	村上　雅之	（土地改良区　理事長）
	委　　員	多田　裕美	（教育委員　代表）
	委　　員	加藤　正樹	（区長会　会長）
	委　　員	犬飼　敏光	（老人クラブ　会長）
	委　　員	浅井　輝夫	（民生委員・児童委員協議会　会長）
	委　　員	渡辺　良和	（社会福祉協議会　会長）
	委　　員	日野　昌彦	（海部南部消防組合消防本部　総務課長）
	委　　員	山田　めぐみ	（飛島学園ＰＴＡ　会長）
	委　　員	加藤　友季子	（第一保育所　親の会　会長）
	委　　員	門野　堯子	（ボランティア団体（トリトン）代表）
	委　　員	高羽　俊和	（あいち海部農業協同組合　飛島支店長）
	委　　員	服部　伸一	（名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会 会長）
	委　　員	小野　直樹	（名古屋港管理組合　政策企画部　政策調整課長）
	委　　員	清水　大輔	（中日新聞　蟹江通信部　記者）
	幹　　事	萩野　登記代	（教育長）
	幹　　事	加藤　義彦	（総務部長）
	幹　　事	山田　由樹	（開発部長兼経済課長）
	幹　　事	福谷　晶	（民生部長）
	事 務 局	早川　宗徳	（総務部次長兼企画課長）
	事 務 局	伊藤　幸丈	（企画課　課長補佐）
	事 務 局	諸戸　淳平	（企画課　主任）
	ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ	本間　裕之	（㈱ジャパンインターナショナル総合研究所）
	ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ	加藤　光彦	（村長）
欠 席 者	会　　長	三浦　哲司	（名古屋市立大学 人文社会学部 教授）
	委　　員	加藤　昌之	（消防団　団長）
	委　　員	片山　雅仁	（飛島保育園　父母の会　会長）
	※敬称略		

議　　事　　（１）第５次飛島村総合計画基本構想（人口指標）について
（２）アンケート調査及び庁内ヒアリングの実施について
①アンケート調査
・住民アンケート調査
・飛島学園アンケート調査
・村内勤労者アンケート調査
・事業所アンケート調査
・事業所（商店）アンケート調査
②庁内ヒアリング
・庁内ヒアリングシート

資　　料　　資料１　第５次飛島村総合計画基本構想（人口指標）
資料２　アンケート調査表【住民・飛島学園・村内勤労者・事業所・事業所（商店）】
資料３　庁内ヒアリングシート

【議事録】
（午後１時３０分　開会）
１．開会
２．あいさつ
３．議事
（１）第５次飛島村総合計画基本構想（人口指標）について
事務局より資料１「第５次飛島村総合計画基本構想（人口指標）」に基づいて説明した。
【質疑応答】
村上委員：この資料では、いろいろな施策を打って人口の現状維持をしていく旨が示されていますが、懸念点として、外国人を排斥しようとしている意図がないという前提のなかで、これから進む住宅地開発のなかでは、定住という可能性があるのなら期待できますが、私なりの考えであれば定住の可能性は低いと思われます。外国人の方については、そこから外されているのでしょうか。飛島村の取り組みとして、どのようにお考えでしょうか。
⇒事務局：現時点で外国人の方が１割程度の割合で居住されていることを鑑みて、こういった方々を排斥するということでなく、外国人の方が居住されている実態を踏まえた後期基本計画を策定するよう検討を進めていきたいと考えておりますのでご理解をいただきたいと思います。
村上委員：承知しました。

（２）アンケート調査及び庁内ヒアリングの実施について
事務局より資料２「アンケート調査表【住民・飛島学園・村内勤労者・事業所・事業所（商店）】」及び資料３「庁内ヒアリングシート」に基づいて

説明

【質疑応答】

村上委員：資料２－１の住民アンケートですが、どのように住民の方に届ける想定でしょうか。

⇒事務局：無作為抽出した１，５００名の方に郵送で発送させていただきます。送付する封筒に返信用封筒を入れますので、返信用封筒に調査票を入れていただき、投函・返信をいただくことを予定しています。

清水委員：事業所アンケートと事業所（商店）アンケートがありますが、これらについて重複は無いのでしょうか。

⇒事務局：重複しないよう配慮して抽出します。

清水委員：外国人の方が、村内に１割程いらっしゃるという話がありましたが、そうした方への多言語対応についての対応はどのようにお考えでしょうか。

⇒事務局：お配りさせていただく調査票については、多言語対応にはなっておらず、日本語のみの内容となっています。

清水委員：承知しました。

４．その他

今後、アンケート調査及び庁内ヒアリングを実施し、令和８年度中に後期基本計画の骨子を作成するよう進めます。次回の会議は、来年の３月頃を予定しています。

委員からの発言なし。

５．閉会

（午後２時５分　閉会）

以上